



第 86 回幸手桜まつりが開催されました

4月10日(日)まで、県営権現堂公園幸手桜堤で開催された桜まつりは、多くの観光客で賑わいました。4月6日(水)～9日(土)には青年会議所主催「幸手市市制施行30周年 in 権現堂花火」も開催され、夜空にも花を添えました。



平成 28 年度さくら親善大使をご紹介します

4月2日(土)県営権現堂公園幸手桜堤で、さくら親善大使の引継式が行われました。

新しい親善大使のみなさんをご紹介します。

＜左から＞ 片野 恵利奈さん(幸手市)
伊東 莉央さん(幸手市)
藤丸 夏帆さん(草加市)

文化団体連合会作品展

3月24日(木)～4月5日(火)しあわせのえきプラスギャラリーで、絵画・アートフラワーの作品展が行われました。桜まつりに向かう観光客は、足を止めて見入っていました。



若草俳句会

「春めく・梅」

公園の

遊具の手入れ春めけり

田村千秋・さいたま市

白梅や

いつもの小径明るくす

太田葱青・南三

春めいて

未知なる旅が誘いかけ

新聞幸雄・西一

枝垂梅

風の間にまに香を散らす

齊藤若葉・中一

目ぐすりの

一滴二滴春めけり

中田志づ・権現堂

春めきて

潤みそめたる筑波山

進藤洋二郎・緑台一

紅梅や

色なき空を鮮やかに

中緒知和子・香日向四



地域とともに歩む ～「思いやりのある子 よく考える子 元気な子」を育むために～

上高野小学校

上高野小学校は、明治6年開校、全校児童328人の学校です。学校教育目標である「思いやりのある子 よく考える子 元気な子」の育成のために、教職員一同、力を合わせて日々の教育活動に取り組んでいます。

本校の教育活動を進めていく上で、地域の皆様に多大なるご協力をいただいています。

子供たちの安全な登下校を見守るスクールガードの皆様、毎週月曜日の素敵な読み聞かせで子供たちに人気の図書ボランティアの皆様、幸手音頭や昔の遊びを教えていただく第一寿会の皆様、子供たちに科学への興味を芽生えさせてくれたサイエンススクール講師の皆様、そして、心の池掃除などで大活躍のおやじの会の皆様。多岐にわたりご協力をいただいています。

多くの皆様に支えられながら、143年という長い歴史を刻んで来ました。これからも、家庭・地域と連携しながら、子供たちの健やかな成長のために努めていきますので、引き続きご協力をお願いします。



駐日ベナン共和国大使ゾマホン氏が視察に

2020年東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ候補地視察のため、4月2日(土)、駐日ベナン共和国大使ルフィン・ゾマホン氏が、幸手市を訪れました。

大使は、トレーニングに利用できるアスカル幸手や幸手総合公園などを視察しました。



平成28年度幸手市消防団入団式

4月9日(土)幸手消防署西分署で、消防団入団式を行いました。新団員のみなさんは入団式に続き、消防団の組織や火災防ぎよについての講義のほか、敬礼動作や資機材の使用方法などの各種訓練も受けました。

参加したみなさんは、初めて触る機材などの扱いに苦労しながらも、街を守るという使命に、改めて気を引き締めたようでした。

燎原短歌会

高齡のひと

老犬との散歩道

いたはりあひて

ゆっくり歩む

森田キヨ子・上高野

痩せて立つ梅の古木の

かうがうし

ふところ深く

夕日とどきぬ

尾上喜子・栄六

銀箭の

驟雨鋭く地をさしつ

旅ゆく女の

孤愁をぬらす

中田征次・栄四

広重の描く

奇妙な「月の松」

洒落て直ぐ立つ

上野の杜に

野口と志子・東五

忙しき生活のがれ

旅にいで

日本のテレビを

見られる幸せ

石塚順子・北三

日ごと位置

形をかえる白き月

さがすが楽しみ

朝の体操

中村孝子・南三